

広報 おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成5年 4月1日
April 1, 1993
No.600
発行:小田原市役所
〒250小田原市鉄道300番地
毎月1-15日発行
編集:広報広聴課 (☎33-1261)



現代の名工として活躍する内田定次さん

きらめく小田原再発見

— 息づく伝統 —

伝わる木の温もり

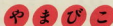
もくぞうがん
木象嵌

「木象嵌」は約千三百年前の奈良時代からあったといわれているが、小田原の木象嵌は、大正から昭和初期にかけて栄えた。

デザインに合った色の木を選び、二枚の板を重ね合わせ、板に下絵をかいで木工用糸のコミシンで挽き抜き、はめ込む。さらに、はめ込みが完了した「種板」を大きなかなで経木のように薄く何枚もに削る。それを箱や箆等に張りつけたり、絵のように額に入れてたりして製品が作られている。木象嵌は、世界中にあるが、板を薄く削って利用するのは、小田原地方だけである。現在、技術を受け継ぐ職人は市内で三人。しかし、うれしいことに昨年度が行った後継者募集に二人の応募があった。いま一生懸命技術の習得に汗を流しており、今後が期待されている。

二の丸中環の発掘調査では、昔築城に携わった人たちの仕事ぶりをあちこちで伺い知ることができました。職人気質あり、手抜きあり…。その中環もこの広報が皆さんの手元に届くころには完成し、水堀に戻っています。

文化財保護課 大島慎一



市職員から市民のみなさんへのメッセージ

目次

- ② 市議会3月定例会で新年度予算などを可決
- ③ びーぶる、ふれあいネットワーク
- ④ 特集 平成5年度施政方針
- ⑤ ⑦ きらめき情報 シティインフォメーション
- ⑧ 市長への手紙、もしもときの防災百科

だわらの創造

2月24日に開会した市議会3月定例会の本会議で、小澤市長は新年度の施政方針を表明しました。この中で、本市の特性である「恵まれた自然環境」、「豊かな歴史的文化遺産」、「優れた交通立地条件」を生かした個性のある魅力的なまちづくりの必要性について述べ、そのいしすとなる「小田原21世紀プラン」後期基本計画のメンテナーとして「きらめく城下町・おたわらの創造」を掲げ、計画の実現に向けて全力を傾ける決意を表し、みなさんのご理解とご協力を求めました。

平成5年度 施政方針 要約

昨年五月に、市民のみなさんの信任を得まして市長に就任して、いま九ヶ月を経ましたが、その間、私は二十一世紀へ向けて、小田原のまちづくりに向けて思いを巡らせ、その道標となる「おたわら21世紀プラン」後期基本計画の策定を、当面の最重要課題として全力で取り組んでまいりました。

計画策定作業も予定より進み、先に総合計画書案から返答もいただいたが、歩進づくことができた。策定作業上、県との協議がありまして関係で最終的には新年度で決定することになります。

世界は今、米国の新大統領就任や欧州の単一市場の本格化など、新たな変革の時期を迎えています。その中で我が国は、国際社会を構成する一員として、良好な対外環境を築き上げていく責務を担っています。

一方、国内的には、内需の冷感により、



施政方針演説中の市長

城下町のうるおい

出生率の低下や平均寿命の伸長に伴う高齢社会への対応を余りなく総合的な福祉政策を講ずる。

○児童教育、障害児保育の推進。
○孔丘院の高度医療機器の整備。充実。
○小澤御籠ノ音等の大外部の整備基本構想の策定。
○本市のシンボルゾーンとしての城址公園周辺の整備。
○景観形成のために、「小田原都市景観条例」の制定。

○三回国民体育大会の準備。
○生涯スポーツ及び計画の策定。
○地域産業が力強く発展するまちづくり。
○都市型農業への取り組みと梅の里づくり事業の推進。

城下町のやすらぎ

にいたしました。

○津波、高潮に備え防潮堤の設置。
○ライフラインの確保のため水道管の保守・更新の推進。
○新消防本部、警庁庁舎の建設を継続し、的確な消防活動のための消防通信指令施設の整備。

1 災害に強い安全なまちづくり
○神奈川県西部地域に備え、本市に防災部を設置。
○防災緊急情報システムの開発。
○地震被害想定システムを導入。
○自主防災活動の核となる防災リーダーの育成。
○「地域防災の日」を定め、地域ごとの防災訓練の実施。
○100トン規模の飲料水専用の耐震性貯水庫の設置。
○県事業の温床地学研究所の建設。

2 自然環境と調和したまちづくり
○本年十月に「かながわ郡市緑化小田原フエア」を府上層公園で開設。
○仮称「小田原フラワーカーテン」の平成六年度一部開園。
○御幸の浜の海岸浸食の防止を基本とした海岸環境整備事業の早期完成と海岸保全施設の整備計画樹立を図り、新たに要望。
○地下水保全対策として、新たに地下水流動基礎調査を実施。
○こみの減量化・資源化を推進。
○「クリーン小田原21」運動の発展。



基礎工事中の新消防本部



ガラス張りのフラワーカーテン

4 つの視点と10の重点政策
そして、そのテーマを具現化する方向として、防災対策を中心とした「城下町のやすらぎ」、高齡化対策を中心とした「城下町のうるおい」、活性化対策を中心とした「城下町のまいり」、市民参加を中心とした「城下町のふくらみ」の四つを、施政方針における共通の視点として設定することにも、この「4つ」の視点を踏まえながら、重点的に取り組む政策として、10の重点政策を位置付けました。
○「地域別計画」を新たに盛り込み、この後期基本計画を横断的かつ総合的にとらえて政策の推進を図っていくこととしています。



5月3日(祝)
音楽パレード
風俗パレード
北條五代武者行列
午前8時
早雲公像前出陣の宴(小田原駅西口早雲公像前)
午後7時30分
グラントレープニング
園内スボテックリ
エーション広場
午後1時30分 行列出発
午後5時30分 行列帰着
※市街の場合はバス、乗降の場合には中止しますが、決断は午前7時30分以降
○日本1422キロ
○ヘルソラジオウエスト(1488キロ)・ヘルソラジオウエスト(1488キロ)・ヘルソラジオウエスト(1488キロ)で告知
○午後9時～11時で告知

石垣山大茶会

～新緑の古城跡で優雅な1日を～

5月2日(日)・4日(火)
AM10:00～PM3:00
雨天の場合は5日に順延

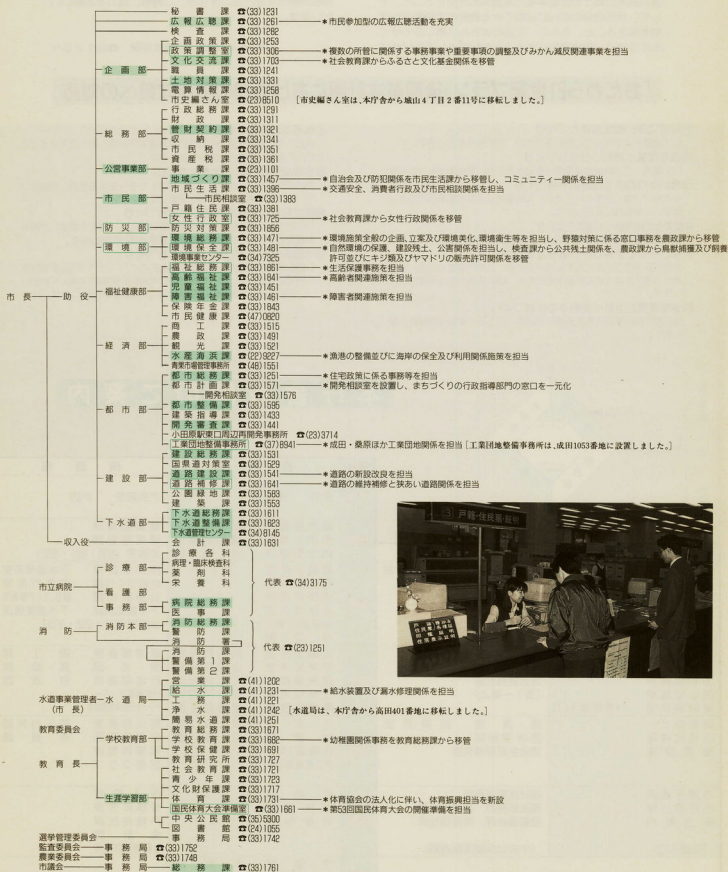
茶席券2,000円・4席券2,300円・6席券2,600円
席券、三和・徳田茶道具店、花の松屋、東茶店、栄町松屋、山口茶店、栄町中茶店、茶席券は、当日売りで3,000円
早川駅から送迎バスを運行します。実行委員会と問い合わせ。
会長 小宮宗忠
☎028-8706



1993. 4. 1

市役所の組織が変わります

新しい組織図



■は新設する部・課で、□は、名称を変更する部・課です。



1993. 4. 1

市役所の組織が変わります

市役所では、4月1日から、組織・機構を変更します。今回の変更は、「おだわら21世紀プラン」の後期基本計画のスタートに伴いまして、下に掲げてありますように重点政策に掲げる各種事業の推進体制を整えること、そして、社会情勢の変化に対応できる機能的で効率的な体制を整えること、さらに、市民の皆さんに親しみやすく、分かりやすい組織名称にすることを目的として行います。

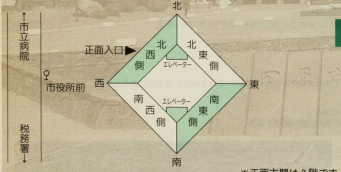
新しい組織図については、裏面に掲載してありますが、組織の変更に伴い、事務室の配置や電話番号の一部を変更しますので、しばらくの間、市民の皆さんには、ご迷惑をお掛けすると思いますが、ご理解ご協力をお願いします。

◆問い合わせ 企画政策課 ☎1255

「おだわら21世紀プラン」後期基本計画における10の重点政策への対応

- ①災害に強い安全なまちづくり
防災関連事業を積極的に展開するため、防災課を新設します。
- ②自然環境と調和したまちづくり
自然環境・生活環境関連施策を推進するため、環境部を新設します。
- ③思いやりのある福祉のまちづくり
きめ細かな福祉施策を行うため、福祉事務所を各種施策の対象者を単位とした組織に変更します。
- ④歴史と文化をはぐくむまちづくり
城址周辺整備を推進するため、庁内委員会を設置します。
- ⑤すこやかで生きがいみちたまちづくり
女性行政を全庁的な体制で推進するため、女性行政室を新設します。第59回国民体育大会の開催準備のため、国民体育大会準備室を新設します。
- ⑥地域産業が力強く発展するまちづくり
総合的な産業振興施策を展開するため、商工課に産業政策係を新設します。

- ⑦快適な住み良いまちづくり
開発行為・建築確認等に係る行政指導部門の窓口を一元化するため、都市計画課に開発相談室を新設します。
- ⑧地域の個性が豊かなまちづくり
市民の皆さんが主体となった地域づくりを支援するため、地域センター-対策室を地域づくり課に変更します。
- ⑨新たな社会変化に対応したまちづくり
多様化する市民の皆さんの学習ニーズに対応し、将来を展望した施策を展開するため、社会教育科を生涯学習部に変更します。
- ⑩市民の知恵と活力あふれるまちづくり
広報広聴活動の充実と市民参加型の広報を行うため、「広報課を広報広聴課に変更して、市民の皆さんに市政への積極的な参加をお願いし、行政と市民の協働によるまちづくりの実現を目指します。



本庁舎各階のご案内

階数	南 東 側	南 西 側
7階	食堂 喫茶	大会議室 売店
6階	都市部長室 都市計画課 都市整備課	都市総務課 開発相談室 検査課
5階	建設部長室 建設総務課 道路建設課 道路補修課 環境対策課 建築課	市民部長室 地域づくり課 公園緑地課 下水道総務課 下水道整備課 会議室(501・502・503)
4階	企画部長室 環境調整室 政策調整室 土地対策課 環境総務課	総務部長室 企画政策課 文化交流課 環境財契課 環境保課
3階	市長室 秘書課 会議室(301) 防災情報処理室	助役室 庁議室 防災部長室 広報広聴課 電算情報課 記者クラブ
2階	収納課 市民税課 資産税課	収入役室 保険年金課 戸籍住民課 会計課 金融機関派出所
1階	守衛室 森林組合事務局 西湘地区農業共済事務局	入札室 公害分析室

北 西 側	北 東 側
生涯学習部長室 社会教育課 文化財保護課 青少年課 国民体育大会準備室 会議室(504・505)	教育長室 教育委員室 学校教育部長室 教育総務課 学校教育課 学校保健課 教育研究所
研修室 農業委員会事務局 監査事務局 議会会議室 議員談話室 (傍聴者入口)	選挙管理委員会事務局 公平委員会 議会委員会室 (第1～第4)
議員ロビー 議員応接室 議員控室	議長室 副議長室 議会全員協議室
市民生活課 市民相談室 総合案内 (正面入口)	福祉健康部長室 福祉総務課、高齢福祉課 児童福祉課、障害福祉課 (中央公民館連絡通路)
機 械 室	

おだわら 城下町



東政モーター08自会長
上田 綾子さん

まちの声

21世紀プラン後期計画の一つに地政対策が上げられているのをうれしく思っています。その中で「震災に備えなければ」と考えている人は多いと思います。しかし、実際に準備を怠らない。

家族で防災について話し合います。地震に対する備えとは決しておぼろげなものではありません。日常生活の中で簡単にできることなのです。みなさんここで一歩踏み出してみてください。地震に対する備えをしてみてください。



地球博物館(模型)

地政の特性を生かしたまちづくりや、「21世紀社会を念頭に置いた新たな行政課題に取り組み、市民参加によるまちづくりを進めるためのシステムづくり」に努めます。

1 地域の個性が豊かなまちづくり(建築物は歴史)
川原タウワゴンセンター、小田原市総合体育館への建設に努めます。

2 市民の知恵と活力にあふれるまちづくり
「広報おだわら」の充実と市政の課題をテーマとした、問題提起型の広報誌発行。
市民と市民との懇話会を開催、市政モーター制度の導入(資格)市民委員会や各種の懇話会の設置。
本年七月を目途に支所・連絡所に行政用複写機を配備し、サービス向上を図る。

3 新たな社会文化に対応したまちづくり
小田原市老人保健福祉計画を策定し、おだわら生涯学習プラザを設置。市民参加による懇話会を開設。
郵政省の「テレピア構想」に対応したまちづくり

4 歴史と文化を復興の石積みにする。
小田原城跡の整備では、中堀の復原から次の段階の御門、復興の石積みを目指す。

5 すこやかで生きがいにあふれるまちづくり
「おだわらび女性プラザ」の推進のため、新たに女性行政室を設置。
「ときめき国際学校」を開校し、青少年を対象に大規模な

城下町のふれあい



うるおいのあるまちづくり

6 市民の健康育成に努め、生涯を通じて生きがいと誇りあふれるまちづくり
民間の障害者福祉施設等の整備を促進。
浅原住宅の建て替え事業の中で、高齢者世帯向け障害者世帯向けの住宅を確保。

7 快適な住み良いまちづくり
小田原地区の東西両道路、早期実現と周辺駐車場の促進。
小田原駅、観光局を開設し、地場産品の販路の拡大、開拓。

8 市民の知恵と活力にあふれるまちづくり
「広報おだわら」の充実と市政の課題をテーマとした、問題提起型の広報誌発行。
市民と市民との懇話会を開催、市政モーター制度の導入(資格)市民委員会や各種の懇話会の設置。
本年七月を目途に支所・連絡所に行政用複写機を配備し、サービス向上を図る。

9 新たな社会文化に対応したまちづくり
小田原市老人保健福祉計画を策定し、おだわら生涯学習プラザを設置。市民参加による懇話会を開設。
郵政省の「テレピア構想」に対応したまちづくり

10 市民の知恵と活力にあふれるまちづくり
「広報おだわら」の充実と市政の課題をテーマとした、問題提起型の広報誌発行。
市民と市民との懇話会を開催、市政モーター制度の導入(資格)市民委員会や各種の懇話会の設置。
本年七月を目途に支所・連絡所に行政用複写機を配備し、サービス向上を図る。

称 小田原高等学校通商専門学校」の建設を促進。
4 歴史と文化を復興の石積みにする。
小田原城跡の整備では、中堀の復原から次の段階の御門、復興の石積みを目指す。

5 すこやかで生きがいにあふれるまちづくり
「おだわらび女性プラザ」の推進のため、新たに女性行政室を設置。
「ときめき国際学校」を開校し、青少年を対象に大規模な

6 市民の健康育成に努め、生涯を通じて生きがいと誇りあふれるまちづくり
民間の障害者福祉施設等の整備を促進。
浅原住宅の建て替え事業の中で、高齢者世帯向け障害者世帯向けの住宅を確保。

7 快適な住み良いまちづくり
小田原地区の東西両道路、早期実現と周辺駐車場の促進。
小田原駅、観光局を開設し、地場産品の販路の拡大、開拓。

8 市民の知恵と活力にあふれるまちづくり
「広報おだわら」の充実と市政の課題をテーマとした、問題提起型の広報誌発行。
市民と市民との懇話会を開催、市政モーター制度の導入(資格)市民委員会や各種の懇話会の設置。
本年七月を目途に支所・連絡所に行政用複写機を配備し、サービス向上を図る。

城下町のにぎわい



一目3万本の音我梅林

めんの調査を実施。
小田原のイメージアップを目的し、市が主催する「さすらいの向へ」の取り組み。
本市にゆかりの著名人による「小田原の魅力」の情報発信事業の実施。

新しく体験学習事業を準備。
学校日制に伴う環境づくりや不登校児童・生徒対策。
大塚小児童館・生徒対策。
鴨宮中学校の全面改築。
三の小学校の新校舎の建設のための通構調査。
平成10年に開催される第五十

9 新たな社会文化に対応したまちづくり
小田原市老人保健福祉計画を策定し、おだわら生涯学習プラザを設置。市民参加による懇話会を開設。
郵政省の「テレピア構想」に対応したまちづくり

10 市民の知恵と活力にあふれるまちづくり
「広報おだわら」の充実と市政の課題をテーマとした、問題提起型の広報誌発行。
市民と市民との懇話会を開催、市政モーター制度の導入(資格)市民委員会や各種の懇話会の設置。
本年七月を目途に支所・連絡所に行政用複写機を配備し、サービス向上を図る。

めんの調査を実施。
小田原のイメージアップを目的し、市が主催する「さすらいの向へ」の取り組み。
本市にゆかりの著名人による「小田原の魅力」の情報発信事業の実施。

新しく体験学習事業を準備。
学校日制に伴う環境づくりや不登校児童・生徒対策。
大塚小児童館・生徒対策。
鴨宮中学校の全面改築。
三の小学校の新校舎の建設のための通構調査。
平成10年に開催される第五十

9 新たな社会文化に対応したまちづくり
小田原市老人保健福祉計画を策定し、おだわら生涯学習プラザを設置。市民参加による懇話会を開設。
郵政省の「テレピア構想」に対応したまちづくり

10 市民の知恵と活力にあふれるまちづくり
「広報おだわら」の充実と市政の課題をテーマとした、問題提起型の広報誌発行。
市民と市民との懇話会を開催、市政モーター制度の導入(資格)市民委員会や各種の懇話会の設置。
本年七月を目途に支所・連絡所に行政用複写機を配備し、サービス向上を図る。

新入学(園)児を
交通事故から守ろう

問い合わせ
市民生活課
☎31853

春の全国交通安全運動
4月6日(火)~15日(木)

問い合わせ 公園緑地課
☎31563

10月3日~11日
上府公園
きらめく城下町
おだわらから緑の風

花と緑の(パルティン)
緑のカルチャー教室
立花花壇の展示

5月1日 招祥会 市民
5月1日 開基会 市民
5月8日 弓道大会 城
5月10日 市民生活課
問い合わせ 観光協会
☎5002 観光課
☎5151

小田原スポーツ会館・春のスポーツ教室

Table with 5 columns: 教室名 (Class Name), モデルトレーニング (Model Training), 日 (Date), 時間 (Time), 会場 (Venue), 対象 (Target), 定員 (Capacity), 参加料 (Participation Fee), 指導者 (Instructor), 申込日 (Application Date), 持ち物 (Items to Bring), その他 (Other). Rows include various sports like table tennis, tennis, and badminton.

●受付時間は午前10時から。
●ちびっ子体操教室とどび跳・鉄棒教室の申し込みは、午前10時から10時15分までに整理券を配布し、時間内で定員を限った場合は抽選。
●参加料は参加費、遠征費を含む。申し込み後は原則として返却不可。
●材料費のないようにお願いします。
●申し込み～開始までは 小田原スポーツ会館 ☎23-2445へ。

●前期 公務員特日本 Ocean 面・器・態です。作例入...
●後期 上・刺繍・洋装...
●さらに、刺繍・洋装...
●申し込み、刺繍・洋装...
●さらに、刺繍・洋装...



募集
485回 国巻美術展覧会 見聞

姿色・機材、立、異人形...
●本工・その他の資材、糊...
●写真・写眞、作例入...
●は、講習会終了後、白紙で...
●申込、決定後、郵送又は月...
●以、社会教育、公民館又は...
●町、昨年出席の役員、...
●付、問い合わせは社会教育課 庶務室係 (電話) 23-2445へ。
●市ニ・リ・ター、シ・ラ

お申込みの希望の方を
対象に、新入生を募集し、10人
くこのための申し込みを
入高。活内育、講義案の
開催、料理・手芸・生け花など
の講座や親子教室、地域展
開、バーベキュー、園合
など、少年育成会等、こ
た。



ママ友の「おしゃべり」
おしゃべりの「おしゃべり」
おしゃべりの「おしゃべり」
おしゃべりの「おしゃべり」

は、希望の時間(午前10時)に
○小田原市出向 ☎23-2445
○市立図書館(児童部)
市立図書館(児童部)
準備は、後援会、調理
準備は、後援会、調理
準備は、後援会、調理
準備は、後援会、調理

別表
Table with 5 columns: 職名 (Position), 仕事の概要 (Job Description), 勤務時間 (Working Hours), 賃金 (Salary), 主な勤務先の別 (Main Workplaces). Rows include school staff, special education staff, and general staff.

は、希望の時間(午前10時)に
○小田原市出向 ☎23-2445
○市立図書館(児童部)
市立図書館(児童部)
準備は、後援会、調理
準備は、後援会、調理
準備は、後援会、調理
準備は、後援会、調理

市民プラザ
突然! 市民プラザ 完成!
突然! 市民プラザ 完成!
突然! 市民プラザ 完成!

伝言板
男の子の教室参加者募集
男の子の教室参加者募集
男の子の教室参加者募集

小田原競輪 4月
小田原競輪 4月
小田原競輪 4月

4月の市民相談
4月の市民相談
4月の市民相談

記事の中の①印の番号は、くらしのテレホンガイドのサービス番号です。☎33-1266に電話をかけ、この番号をダイヤルすると案内が聞けます。休日や夜間でも利用できます。

